



平成22年度 3R先進事例発表会

開催のご案内

財団法人 クリーン・ジャパン・センター

財団法人クリーン・ジャパン・センターでは、廃棄物の発生抑制、再資源化のための調査研究を実施し、その成果を様々な機会を設けて発表して参りました。3 R先進事例発表会は、その一環として毎年開催しています。

本年度の3 R先進事例発表会では、3 Rに関する先進的で優れた事業、取り組みに携わって来られた平成22年度資源循環技術・システム表彰の受賞者の方々に受賞内容のご講演とともに、経済産業省リサイクル推進課岡田俊郎課長による「3 R政策の動向」（仮題）、並びに東京大学 生産技術研究所岡部徹教授による「レアメタルの現状とリサイクルについて」の特別講演も予定しています。

なお、当センターでは経済産業省の後援を受けて「資源循環技術・システム表彰」を実施しております。本表彰は廃棄物の3 Rに資する優れた事業や取り組みを広く募集、表彰することにより、その奨励・普及を図り環境ビジネスを振興することを目的としています。この表彰式を「3 R先進事例発表会」の第一部と第二部の間に開催致します。

多くの皆様がご参加くださいますようお願いいたします。

1. 開催日時 平成22年10月19日（火） 10：00～16：30

* 3 R先進事例発表会（第一部） 10：00～12：15

* 資源循環技術・システム表彰式 13：15～14：05

* 3 R先進事例発表会（第二部） 14：20～16：30

2. 開催場所 科学技術館サイエンスホール（案内図ご参照）
東京都千代田区北の丸公園2-1 電話：03-3212-8485

3. 参加費 一般 1,000円、 賛助会員および学生 無料
(なお、資源循環技術・システム表彰関係者の方は無料です。)

4. 定員 300名程度



この発表会は、競輪の補助金を受けて開催します。
<http://ringring-keirin.jp>

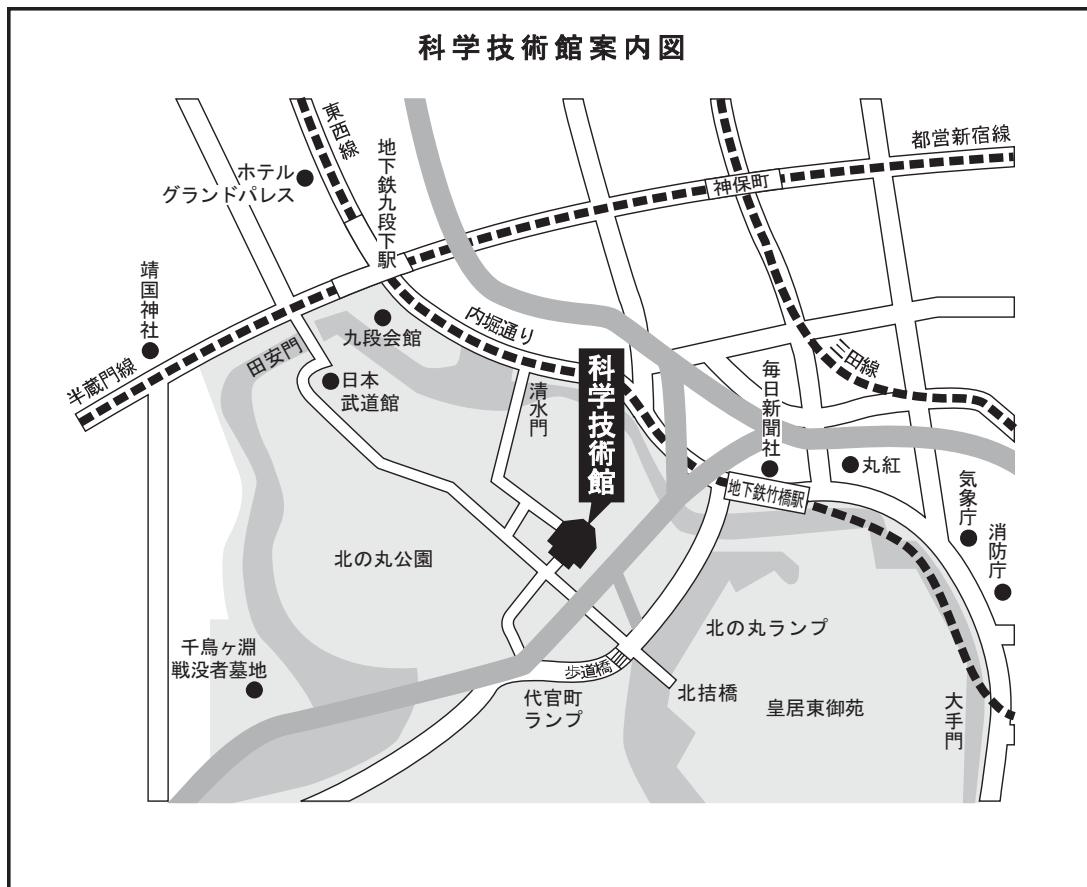
5. 申込方法 最終ページの参加申込書により FAX 等でお申込み下さい。

6. 申込先 (財)クリーン・ジャパン・センター「3R先進事例発表会事務局」
〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-20(第16興和ビル北館6階)
TEL: 03-6229-1031 FAX: 03-6229-1243

7. 参加費の支払方法
当日受付でお支払い下さい。

8. 参加締切 平成22年10月15日(金)
(定員になり次第締切りいたしますので、お早めにお申し込み下さい)

9. 会場案内(交通):
東京メトロ東西線「竹橋」駅1B出口 徒歩7分、「九段下」駅2番、4番出口 徒歩7分
東京メトロ半蔵門線「九段下」駅2番、4番出口 徒歩7分、
都営新宿線「九段下」駅2番、4番出口 徒歩7分



平成22年度 3R先進事例発表会 プログラム（予定）

[開会挨拶]

(敬称略)

| | | |
|-------------|------|-------------------------------|
| 10:00～10:05 | 開会挨拶 | (財)クリーン・ジャパン・センター 理事長 小島 裏 |
|-------------|------|-------------------------------|

3 R先進事例発表会（第一部）

[3 R先進事例]

| | | |
|-------------------------|--------------------------------------|-----------------------|
| 10:05～12:15 (各 10 分) | リサイクル材料を使用した保水性インターロッキングブロックの開発 | 荒木産業株式会社 |
| | 使用済み加硫ゴムの再生利用による産業廃棄物削減 | 横浜ゴム株式会社 平塚製造所 |
| | 廃ガラスびん及びガラスくずを破碎・エッジレス加工した建設・土木資材の開発 | ガラスリソーシング株式会社 |
| | グループ全体での廃棄物ゼロ・エミッション活動の推進 | 株式会社ブリヂストン 環境推進本部 |
| | 研削盤用クーラント液浄化装置の開発 | 株式会社 小楠金属工業所 |
| | し尿とオガクズを資源循環するバイオトイレの開発 | 正和電工株式会社 |
| | 有機系廃棄物を有価品に変える無公害型連続炭化乾留処理装置の開発 | 広島ガステクノ株式会社 |
| | 段ボール印刷機におけるインク洗浄廃液削減システムの開発 | 株式会社 I S O W A |
| | 廃棄紙を主原料としたプラスチック原料・製品代替品の開発 | 株式会社 環境経営総合研究所 |
| | 環境配慮型半導体デバイス組立技術(MAP法)の開発 | 三洋半導体株式会社 ハイパードバイス事業部 |
| | ランフラットタイヤ普及に向けた第3世代ランフラットタイヤの開発 | 株式会社ブリヂストン |

— 昼 食 —

[資源循環技術・システム表彰式]

| | | |
|-------------|--|--|
| 13:15～14:05 | <ul style="list-style-type: none"> ・審査委員長 総評 ・産業技術環境局長賞授与 ・(財)クリーン・ジャパン・センター会長賞授与、奨励賞授与 | 東北大学 多元物質科学研究所 教授 中村 崇 産業技術環境局長(予定) (財)クリーン・ジャパン・センター 理事長 小島 裏 |
|-------------|--|--|

— 休憩 —

3R先進事例発表会（第二部）

[特別講演1]

| | | |
|-------------|-------------|----------------------------------|
| 14:20～15:00 | 3R政策の動向（仮題） | 経済産業省 産業技術環境局 リサイクル推進課長 岡田 俊郎 |
|-------------|-------------|----------------------------------|

[特別講演2]

| | | |
|-------------|--------------------|-------------------------|
| 15:00～15:40 | レアメタルの現状とリサイクルについて | 東京大学 生産技術研究所 教授 岡部 徹 |
|-------------|--------------------|-------------------------|

[3R先進事例]

| | | |
|-----------------------|--------------------------------------|-----------------------|
| 15:40～16:30 (各10分) | 2成分形シーリング材用産廃対策容器の開発・普及とリサイクルシステムの構築 | 横浜ゴム株式会社 工業品販売本部 |
| | 学校給食の廃食器からの高強度磁器食器開発とリサイクルシステムの構築 | 株式会社 おぎそ |
| | 電卓外装材への100%リサイクルプラスチックの使用 | キヤノンエコロジーアイナドストリー株式会社 |
| | 「建設副産物発生予測及び削減」支援ツールの開発と推進 | 清水建設株式会社 |

（切り取らずFAX下さい）

（財）クリーン・ジャパン・センター 3R先進事例発表会事務局行
(FAX: 03-6229-1243)

平成22年度3R先進事例発表会 参加申込書

平成22年 月 日

会社・団体名：_____ 一般・賛助会員・学生・表彰関係者

住 所：_____

TEL: _____ FAX: _____

| 参 加 者 氏 名 | 部 署 名 |
|-----------|-------|
| | |
| | |
| | |

領収書： 要・否

※E-mail(宛先：3Rsenshin2010@cjcc.or.jp)での申込みも可能です。（上記内容をご記入ください）

なお当センターホームページから参加申込書がダウンロードできます。これにご記入の上、

E-mail(宛先：3Rsenshin2010@cjcc.or.jp)で返送下さることも可能です。